



リアルオーサカ代表就任

師走を迎え季節が巡るのが早く感じているこの頃ですが、皆様方はいかがお過ごしでしょうか。平素は、私の政治活動に對しまして温かいご支援とご協力を賜り、ありがとうございます。

コロナ禍の中で、ライフワークの変革を求められ、社会の有様も大変変わりました。大阪市廃止特別区設置の住民投票は反対多数となり大阪市の存続が決まりました。基礎自治体、政令指定都市大阪が市民力で守られたことを嬉しく思っています。市民参加の大阪の未来を議論し提案をしていかなければなりません。アメリカ大統領選挙では、対立を生んできたトランプ大統領から、人権施策を進め団結を唱えるバイデン氏へ、これらのアメリカが楽しみです。

日本では、安倍総理から菅総理へバトンが移され、コロナ対策と経済対策の両立・5G時代を見越したデジタル庁・温室効果ガスの排出をゼロ・自由で開かれたインド太平洋の実現・携帯電話の値下げやハンドコ押し廃止など改革を進める政治に期待をしたい。

今年も残すところ一カ月を切りました。健康でお過ごし頂き、お目にかかれることを楽しみにしています。

政治家 田中 誠太



リアルオーサカ再始動

代表 田中誠太

2020年11月1日に実施された2度目の「大阪市を廃止し、特別区を設置する住民投票」は、前回と同様僅差ながら反対多数となったことから、大阪市は存続されることとなりました。大阪維新の会ならびに大阪市長・大阪府知事は、大阪市民の意思を重く受け止め、2度と市民に対立と分断を生むことなく、大阪市を発展させていくことを前提に、今後の行政運営を行うべきであると考えます。にもかかわらず、大阪市長と大阪府知事は住民投票の結果が出て一週間足らずで「わずか1ポイント差で否決された都構想賛成派の意見も尊重すべき」として、成長戦略・消防・水道など「広域行政の一元化」を条例制定でめざすとともに「総合区案制度」の導入について、来年2月議会に条例案を提出したいとしました。一方、11月に入り寒さ増す中、全国的にコロナ感染第3波が拡大し、大阪市においては過去最高の感染者数を出すなど医療崩壊も懸念されています。住民投票の実施が決まって以降、大阪府市はそのことに集中し、保健所の整備や医療体制の構築など必要なコロナ対策を疎かにしていたからだ

と言わざるを得ません。いま、行政が真っ先にすべきことはコロナ禍で傷んだ大阪市民・企業への支援であり、大阪府・市はコロナ対策に尽力されるべきです。コロナ禍の影響による減収で2021年度の予算編成すらままならない中、経済を再生させるためにも、まず実行すべきことは、保険・医療の拡充や雇用対策など、市民の暮らしに必要な対策を講じることです。また、大阪に必要な改革は、政治主導の改革ではなく、市民目線に立った改革です。大阪市の廃止や合併などの「制度変更」ではなく「政策による改革」が求められていると考えます。とりわけ、今回の住民投票の実施にあたり、市民から「メリットばかりが説明され、デメリットが分からない」「市民に丁寧な説明がされない」などの声が上がっていたことをふまえ、メリット・デメリットを市民にしっかりと明示し、そして市民の合意を得たうえで改革が求められていると考えます。リアルオーサカはこの間、さまざまな立場の市民とともに、大阪市廃止についてピラやウェブサイトを通じて情報発信し、多くの市民・団体と繋がってきました。議会や各党派に政策提言できる団体をめざし、再始動します。

ホームページをご覧ください。

<https://www.tanakaseita.jp/>

ブログを更新しました。

<https://tanakaseita.jp/blog/>

ツイッターをご覧ください。

<https://twitter.com/seitano1>

フェイスブックページに移行中です。いっね!

で改めての応援よろしくお願ひ申し上げます

<https://www.facebook.com/tanakaseita.01/>

政治活動へのご支援のお願い

心苦しいお願いではございますが、ご浄財を賜いたくお願ひ申し上げます。ご無理のない範囲で構いませんので、宜しくお願ひ申し上げます。 田中誠太

●銀行振込

関西みらい銀行 八尾中央出張所 普通 0494142

口座名義:「田中誠太と新しい八尾をつくる会」

●郵便振替 00950-5-122918

口座名義:「田中誠太と新しい八尾をつくる会」